

(様式第2号) (第6条関係)

水資源保全地域土地売買等届出書

年 月 日

長野県知事 殿

届出者 住所

(法人にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名 ㊟

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話

長野県豊かな水資源の保全に関する条例第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 契約の締結に関する事項

契約の相手方 (譲受人)	住所		
	氏名		
	電話		
	業種 (職種)	<input type="checkbox"/> 不動産業 <input type="checkbox"/> 林業 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
契約締結予定年月日	年 月 日		
契約に係る土地に関する 権利の種別	〔 <input type="checkbox"/> 所有権 <input type="checkbox"/> 地上権 <input type="checkbox"/> 賃借権 <input type="checkbox"/> その他 ( )〕 の〔 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 設定〕		
契約に係る土地に関する 権利の内容	移転又は設定の態様		
	地上権又は賃借権 の場合	存続期間	
		残存期間	

2 土地に関する事項

番号	登記簿上の土地の所在	地目		面積 (㎡)	
		登記簿	現況	登記簿	実測
1					
2					
3					
合計	筆	—	—	計	計
土地利用の現況					
権利の移転又は 設定後における 土地の利用目的	<input type="checkbox"/> 現在の土地利用と同じ <input type="checkbox"/> 現在の土地利用と異なる ( ) <input type="checkbox"/> 未定				
	取水の有無	<input type="checkbox"/> 有 ( ) <input type="checkbox"/> 無			

- (備考) 1 氏名（法人にあつては、代表者の氏名）を自署する場合には、押印を省略することができる。
- 2 「契約の相手方（譲受人）」欄及び「契約に係る土地に関する権利の種別」欄は、該当する□内にレ印を記入し、「その他」に該当する場合は、（ ）内に具体的に記入すること。
- 3 「移転又は設定の態様」欄は、売買、交換等の登記原因の区分により記載すること。
- 4 「登記簿上の土地の所在」欄は、番号に対応して1筆の土地ごとに記載すること。届出に係る土地が3筆を超えるときは、同欄に別紙のとおりと記載の上、別紙を添付すること。
- 5 「地目」欄は、田、畑、宅地、山林等の区分により記載すること。
- 6 「土地利用の現況」欄は、主たる現況を具体的に記載すること。
- 7 「権利の移転又は設定後における土地の利用目的」欄は、該当する□内にレ印を記入し、現在の土地利用と異なる場合にあっては、（ ）内に用途、規模等当該土地の利用目的を、取水の有の場合にあっては、（ ）内に用途、規模等当該土地に係る取水の状況を可能な限り詳細に記載すること。